

■ 日本館、連日大盛況

5月1日のミラノ万博開幕より1カ月が経ちました。日本館は開館以来、延べ約25万人（5月31日時点）の方にご来館いただき、連日平均約60分の行列ができるなど、参加国の中でも人気パビリオンの一つとなっています。

展示を観覧された外国人来館者からは、「体感できるのが魅力」「日本の食文化を楽しく学ぶことができた」という声が聞かれています。

レストランも盛況で、天ぷらやそば、カレーなどカジュアルな日本食を来館者が楽しんでいる様子がうかがえます。特に和牛を使ったメニューは、「ヨーロッパの牛肉と比べてとても柔らかい」と評判です。京懐石の美濃吉では、こだわりの食材を、料理人の技で仕上げた本格的な懐石を楽しめるとして、舌の肥えた外国のお客様からも高い評価を受けています。

イベント広場でも連日、自治体・団体による特色あるイベントが開催されています。いくつかご紹介しますと、地域食品ブランド「本場の本物」推進委員会による「世界に誇る日本の伝統食品」では、沖縄そば作りの実演、草加せんべいの試食など各地の名産品が振る舞われ、来館者の注目を集めました。また、自治体としてトップバッターの参加となった山口県のイベントでは、今回の「万博特例」で持ち込みが実現した山口県産の「フグ」を用いて、実際に薄造り実演や試食が行われました。フグについてはイベント開催前よりイタリアで大きな話題を集めていましたが、当日はオリーブオイルとニンニクでイタリア風にアレンジされ、初めて体験した多くの方の好評を博していました。

→イベント広場の様子は次ページに続きます。



連日行列の絶えない日本館



メインショーの様子



フードコートの様子

□開幕1カ月目の経過報告、ジャパンデー案内についてプレスリリースを行いました。以下よりご覧いただけます。
http://www.expo2015.jp/news/pdf/press_release_150602.pdf

■ イベント広場 5月開催の様子



- ① 「茶の湯—日本文化のポータルサイト—」 (5月1～5日) 裏千家
- ② 「世界に誇る日本の伝統食品 (5月12～16日) 「本場の本物」ブランド推進委員会
- ③ 「人と自然～日本の美の響き～」 (5月17～18日) 風迺舎
- ④ 「ミラノから未来へ 愛知・上海万博、COP10、ESDユネスコ世界会議から繋ぐ「生物多様性保全活動の進化と市民連携を目指して」」 (5月19～20日) 一般社団法人ときの羽根
- ⑤ 「日本食文化と伝統文化を五感で体験」 (5月21～23日) NPO法人モータースポーツ子ども支援協会
- ⑥ 「世界に届けます 山口の食・文化・匠の技」 (5月24～27日) 山口県
- ⑦ 「Peace Kitchen Day ～世界を変えるPeace Food デザイン展～」 (5月29～30日) NPO法人TABLE FOR TWO International

■東北復興祭りパレードin ミラノ万博 開催決定！

7月11日に開催されるジャパンデーにおいて、東北を代表する祭りのパレードが登場します！

参加するのは、東北県都の6祭り（青森ねぶた祭、盛岡さんさ祭り、秋田竿灯祭り、山形花笠祭り、仙台七夕祭り、仙台すずめ踊り、福島わらじ祭り）とJA福島グループによる4祭り（二本松木幡の幡祭り、いわきじゃんがら念仏踊り、郡山うねめまつり、会津彼岸獅子舞）。

クールジャパンコンテンツ（ハローキティ、ドラえもん、ケロロ、JA笑味ちゃん）や、現地在住の方々も加わり、総勢400名を超える参加者がミラノ万博会場内のメインストリート「デクマーノ」を行進します。被災地支援に対する感謝を表すとともに復興に向かう東北の元気な姿を幅広くアピールします。

ジャパンデーにご期待ください！



会場となるデクマーノ

【開催概要】

- 名称： 東北復興祭りパレード in ミラノ万博
～復興支援への感謝と東北の元気を届けます～
- 主催： 東北復興祭りパレードinミラノ万博実行委員会、国際交流基金
- 共催： 日本館
- 後援： 復興庁
- 日時： 2015年7月11日（土）
第1回 14時30分～15時50分、
第2回 16時30分～17時40分（未定）
- 会場： デクマーノ（万博会場大通り）



(写真はいずれもイメージ)

■ 日本館サポーター 活動紹介

・ 万博おばあちゃん、ミラノへ

「万博おばあちゃん」として知られる山田外美代さんが日本館にお越しくださいました。ミラノでの山田さんの様子は各種メディアで取り上げられ、ミラノ万博や日本館に関する情報発信にご協力いただきました。



・ 近藤しづかさん、雑誌「AneCan」の取材で日本館へ

「AneCan」読者モデルで近藤しづかさんが、「AneCan」7月7日号のミラノ万博特集の取材で日本館に来館されました。展示を体験されたほか、美濃吉では「昼懐石」を召し上がりました。取材の様子は近藤しづかさんのブログのほか、AneCanのWEBサイト「AneCan.TV」のブログでも紹介されています。



□近藤しづかさん オフィシャルブログ <<http://ameblo.jp/shizukakondo/>>

□Anecan オフィシャルブログ <<http://anecan.tv/official/>>

・ 里井真由美さん来館、オフィシャルブログで発信

1級フードアナリストや米・食味鑑定士の資格を活かし、テレビ出演や記事執筆、コンテスト審査員など多方面で活躍されている里井真由美さんが、日本館に来館されました。着物で裏千家のイベントに参加された様子をブログに書いてくださいました。

□里井真由美さんオフィシャルブログ <<http://ameblo.jp/i-kitchen/>>

里井真由美 公式ブログ

食の専門家としてメディアを中心に活動。全国47都道府県を食べ歩き、特に大豆・米・物中に精通。ミラノ万博日本館オフィシャルサポーターに任命されました。現在、着物で世界157国以上のレストランに似、バグル社に連載中です。

● ブログ画像一覧を見る
● このブログの読者になる(チェック)

2015-05-02 20:59:03

裏千家家元の茶会@ミラノ万博

テーマ:お仕事(フードアナリスト)

【裏千家家元の茶会@ミラノ万博】日本館のイベント広場に「茶の道」が5日まで開催中。この日は裏千家家元、京都福寿園社長もお見えて行列人気です。お手前とともに茶の心と文化に親しみ、お茶を頂けます。

<http://www.expo2015.jp/about/eventarea/>



・ ふくい舞さん、日本館応援ソング自主制作

シンガーソングライターの方ふくい舞さんが、この度ミラノ万博日本館の応援ソングを自主制作され

ました。ミラノ万博日本館のサブメッセージにある、「いただきます、ごちそうさま、おすそわけ、おもてなし」の精神のもと、「誰かにおいしいものを食べさせたい」という一人一人の思いやりが、世界平和につながるという気持ちが込められています。

□ふくいさんの応援ソングは、日本館公式サイト内サポーターページで近日公開予定です。 <<http://www.expo2015.jp/about/supporter/>>

■ミラノ万博関連ニュース

・シルク・ドゥ・ソレイユ「ALLAVITA！」公演中

シルク・ドゥ・ソレイユによるミラノ万博特別公演「ALLAVITA！」が、万博会場内オープンエアシアターで開催されています。クールなダンス、技、息を呑むほどの美しい光景、観客を楽しませてくれるユーモアなどが詰まった、見応え抜群のショーとなっています。「地球に食料を、生命にエネルギーを」というミラノ万博のテーマに合わせた特別演目で、イタリア内外から50名以上のアーティストの方が参加予定。日本人アーティストも参加しています。毎週水曜から日曜まで、21時30分（8月のみ21時15分）開演。公演は8月30日までですのでお見逃しのないよう！



・パビリオン紹介 ※本コーナーでは毎号、万博会場内で注目を集めるパビリオンを紹介してまいります。

●**イタリア館 (Palazzo Italia)**・・・開催国イタリアのパビリオン、イタリア館 (Palazzo Italia) はミラノ万博会場内のパビリオンで最大面積を誇ります。万博会場を南北に延びる通り「カルド」の北端に位置し、隣接する「生命の樹」(Tree of Life)と対となってミラノ万博のシンボルとなっています。館内は大きく4つのセクションに分かれており、万華鏡のような全面鏡張りでイタリアの美しさ（風景・建築・インテリア等）が映し出される部屋や、コーヒーの残りかすを利用したキノコの栽培など食に対する新しい取り組みを紹介したブースなど、多彩な展示で人気を集めています。



●**アラブ首長国連邦 (UAE) 館**・・・2020年ドバイ万博（ミラノ万博と同じ登録博(大規模博覧会)）の開催国であるUAE館は、パビリオン全体が砂漠・砂丘をイメージして作られており、壁の材料にも砂が使われています。見どころは、視界最大170度のスクリーンで上映される8分間のショートムービーです。現代から過去にタイムスリップした少女が砂漠での生活の過酷さを知り、水や食料の大切さを学んでいくストーリーとなっています。パビリオン内にはドバイ万博を紹介する展示も設置されています。

